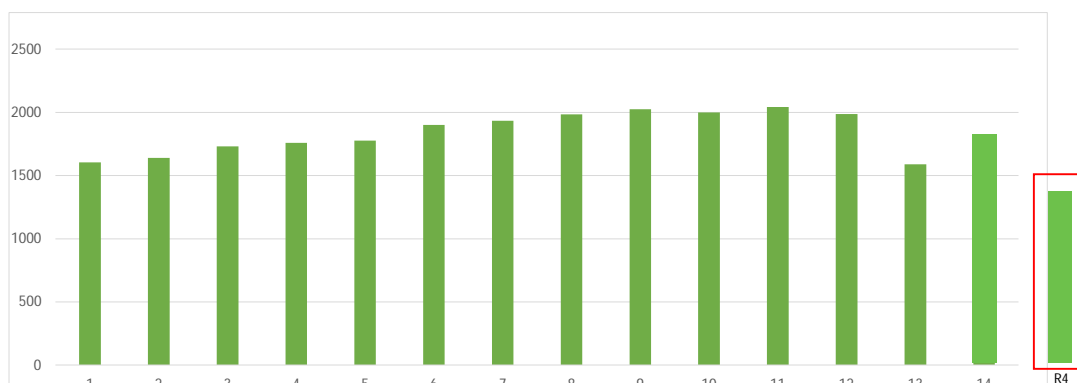


福井鉄道福武線の乗車実績

単位:千人

		令和4年4月～12月	令和3年4月～12月	増減	増減率
福武線	定期外	545	470	+75	+16.0%
	定期	868	861	+7	+0.8%
	計	1,413	1,331	+82	+6.2%
福鉄・えち鉄相互乗入		132	110	+22	+20.0%

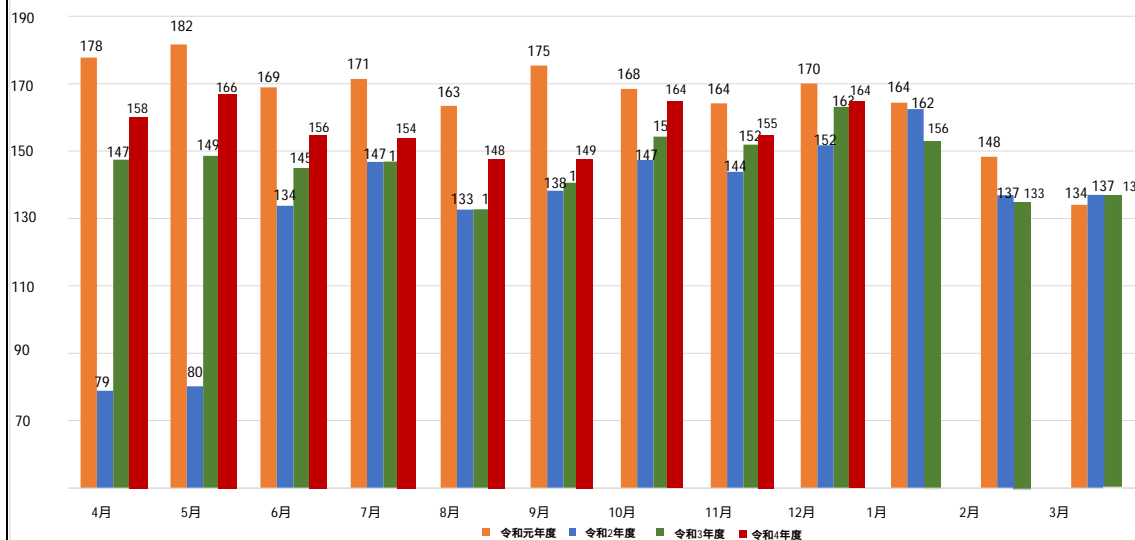
福井鉄道福武線乗車実績の推移(年度別)【単位：千人】



H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
1,606	1,640	1,731	1,759	1,778	1,902	1,935	1,984	2,026	2,001	2,044	1,988	1,590	1,757	1,413

令和4年度は12月末の数字

福井鉄道福武線の乗車実績比(月別・直近3カ年)【単位：千人】



4月以降乗車人員数は回復傾向にあり、4～9月の利用者は、元年度比90%
10～12月の利用者は、元年度比96%まで回復

新型車両「フクラムライナー」の新規導入について

3月27日(月)から、福井鉄道福武線及びえちぜん鉄道三国芦原線との相互直通運転(鷺塚針原駅まで)を開始します。

【車両概要】

- 車両型式: F2000形
- 愛称: FUKURAM Liner(フクラムライナー)
- 車体構造: 3車体3台車式
- 定員: 115人(着席、立席)
- 車両長さ 21.4m 車両幅 2.6m 車両高さ 3.8m 重量 33トン
- 主電動機: 出力 60キロワット×3基
- ブレーキ: 常用ブレーキ(電気指令式電磁直通空気ブレーキ、回生発電ブレーキ)
保安ブレーキ(電気指令式空気ブレーキ)
- 最高走行速度: 65Km/h
- 座席: ロングシート(座席数43席)(セーレン製造)
- 製造者: アルナ車両株式会社
- 車内モニター: 4台
- 車両導入費用: 約3億9千万円(試験費、車載機器費含む)



※令和5年2月23日(木、祝)に、北府駅構内において一般の方を対象に試乗会、見学会を開催

※令和5年2月25日(土)に、北府車両基地において各報道機関 関係者向け車両内覧会を開催

※ 令和5年3月25日(土)、3月26日(日)に、一般の方を対象に、越前武生駅～田原町駅間で新型車両「フクラムライナー」の試乗会(貸切)を開催

通学 1 ヶ年定期乗車券の廃止及びフリー乗車券の料金改定について

現在、発売しております通学定期乗車券のうち、通用期間 1 ヶ年の通学定期乗車券を廃止させていただき、通用期間を 1 カ月、3 カ月、6 カ月とさせていただくことといたしました。

また、フリー乗車券の料金を次のとおり改定させていただくことといたしました。

乗車券名		現行料金	改定料金
土日祝日 1 日フリー乗車券	大人	560 円	600 円
	子ども	280 円	300 円
フライデーフリーパス	1 ヶ月	2,920 円	3,120 円
ドリンクセット券付 1 日フリー乗車券		1,000 円	1,040 円
福福茶屋食事券付 1 日フリー乗車券		1,800 円	1,840 円
電車・バス休日フリーきっぷ	大人	1,200 円	1,300 円
	子ども	600 円	650 円
	ファミリー	2,200 円	2,400 円
福井鉄道・えちぜん鉄道共通 1 日フリー乗車券	大人	1,400 円	据え置き
	子ども	700 円	
プレミアム 1 日フリー乗車券		500 円	据え置き

廃止・改定理由：電気料金の値上げ、資材価格・労務賃金の上昇等で増加する営業費用に対処し、安全運行を第一に公共交通機関として安定した運行サービスを提供するため、一部の乗車券の廃止及び料金改定させていただくことといたしました。

廃止・改定日：令和 5 年 3 月 10 日（金）

国への要望の実施について

1 要望の経緯

福井鉄道は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営状況となっているが、鉄道の安心・安全な運行に不可欠な車両関係の大規模修繕(車両検査・車両修繕)費用について、近年、国費が十分に補助されていない。

また、令和3年1月の大雪にかかる除雪や、同年3月にえちぜん鉄道小舟渡駅で起こった土砂災害の影響による代行バスなどに多額の経費がかかったが、このような経費は、国の補助制度の対象外となっている。

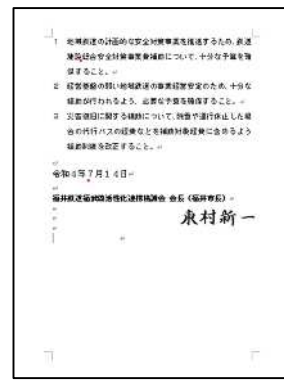
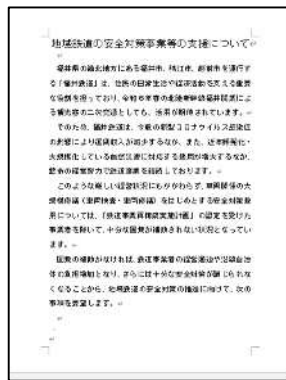
そのため、福井鉄道福武線鉄道活性化連携協議会及びえちぜん活性化連携協議会から国土交通省等に対して、要望を実施した。

2 要望日及び要望先

- ・令和4年7月14日 国土交通省中部運輸局
- ・令和4年7月28日 国土交通省、福井県選出国会議員

3 要望事項

- 1 地域鉄道の計画的な安全対策事業を推進するため、鉄道施設総合安全対策事業費補助について、十分な予算を確保すること。
- 2 経営基盤の弱い地域鉄道の事業経営安定のため、十分な補助が行われるよう、必要な予算を確保すること。
- 3 災害復旧に関する補助について、除雪や運行休止した場合の代行バスの経費などを補助対象経費に含めるよう補助制度を改正すること。



福武線再建スキーム管理部会について

令和4年度 第1回 令和4年5月18日(水) 14:00~15:40

- 1 協議事項 (1) 福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画の進捗状況について
 (2) 行政支援事業の進捗状況について
 (3) 福井鉄道福武線の経営状況について

2 結果概要

- (1) 福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画の進捗状況について
 別添個別施策の実施状況(令和3年度)のとおり

- (2) 行政支援事業の進捗状況について

設備更新について

<令和3年度実績>

レール・まくら木等の更新、橋梁改修、法面補強、車両の改修など

[事業費: 608,054 千円]

(内訳: 国補助金 228,791 千円、県補助金 379,240 千円、自社 23 千円)

<令和4年度計画>

車両の更新、分岐器の更新、電柱更新、信号保安設備更新などを実施

[事業費: 577,888 千円]

維持修繕について

<令和3年度実績>

線路、電路及び車両の維持修繕として、踏切修繕、レールボンド取替、車輪修繕、車両修繕などを実施

[事業費: 189,377 千円]

(沿線3市維持修繕費補助金 150,000 千円)

<令和4年度計画>

線路、電路及び車両の維持修繕として、各種定期点検、車輪修繕、車両修繕などを実施

[事業費: 150,000 千円以上]

その他事業について

<令和3年度実績>

- ・地域公共交通利用環境整備支援事業(令和2年度からの繰越)

駅列車案内放送の多言語化、駅無料Wi-Fiの導入、キャッシュレス決済可能な自動券売機の導入

[事業費: 40,001 千円]

(内訳: 国補助金 13,334 円、県補助金 13,333 千円、沿線市補助金 13,332 千円、自社 2 千円)

- ・地域公共交通確保維持改善事業

モバイルチケットシステムの導入(土・日・祝日1日フリー乗車券等)

[事業費 : 2,000 千円]

(内訳 : 国補助金 1,500 千円、県補助金 250 千円、自社 250 千円)

- ・地域公共交通確保維持改善事業 (令和 2 年度からの繰越)

実証運行

[事業費 5,549 千円]

(内訳 : 国補助金 2,775 千円、自社 2,774 千円)

- ・車両検査・修繕費補助事業

車両検査・修繕の実施

[事業費 : 30,100 千円]

(内訳 : 沿線市 30,000 千円、自社 100 千円)

< 令和 4 年度計画 >

- ・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業

車両の検査、修繕、車輪の交換などを実施

[事業費 : 25,710 千円以上]

- ・地域公共交通確保維持改善事業

デジタルサイネージによる情報提供システムの導入、軌道施設のデジタル台帳整備

[事業費 : 8,400 千円]

(3) 福井鉄道福武線の経営状況について

令和 3 年度福武線運輸実績について (速報値)

< 旅客人数 > 1,756,610 人 (前年比 110.5%)

< 運輸収入 > 291,507 千円 (前年比 107.4%) などを報告

令和 3 年 4 月 1 日 ~ 令和 4 年 3 月 3 1 日

		種 別			本年度	前年度	対前年比	比較増減
数 量	旅 客	定 期	通勤	人	433,594	405,122	107.0%	28,472
			通学	人	686,026	579,020	118.5%	107,006
		定期外		人	636,990	606,048	105.1%	30,942
		計		人	1,756,610	1,590,190	110.5%	166,420

【日常的利用者 (通勤、通学、回数券)】

- ・日常的利用者は、令和 2 年度の 4 月、5 月のような学校休業がなかったことから通学定期は大幅に増加した。通勤定期も沿線企業への P & R 駐車場の積極的告知活動などにより増加している。
- ・コロナ前の令和元年度と比べ、通勤は回復しているが、通学、回数券は回復していない。

【非日常利用者 (定期外)】

- ・非日常的利用者は、プレミアム 1 日フリー券の割引販売 (500 円 400 円) があったこと、ワクチン接種が進んだことにより近場での人の移動が多くなったこと等から、都度利用 (普通券購入、現金払) が増加した。

しかしながら、コロナ前の令和元年度の水準と比較すると、1 日フリー券での利用や、都度利用は低迷している。

1 協議事項

- (1) 福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画の進捗状況について
- (2) 行政支援事業の進捗状況について
- (3) 福井鉄道福武線の経営状況について

2 結果概要

- (1) 福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画の進捗状況について
別添個別施策の実施状況(令和4年度12月末まで)のとおり

- (2) 行政支援事業の進捗状況について

設備更新について [令和4年度事業費 577,888 千円]

<令和4年度経過>

分岐器更新、連動装置更新、LRT車両の新造などを施工中

[令和4年度上半期実績: 577,888 千円]

(内訳: 国補助金 192,629 千円、県補助金 385,259 千円)

維持修繕について [令和4年度事業費: 150,000 千円以上]

<令和4年度経過>

線路、電路及び車両の維持修繕として、踏切警報器・遮断機当部品購入、車両パンタグラフカーボンすり板購入、車両SIV故障修理工事などを実施

[令和4年度上半期実績: 90,869 千円]

- (3) 福井鉄道福武線の経営状況について

令和4年度上半期福武線運輸実績について(速報値)

<旅客人数> 929,886 人(前年比 108.0%)

<運輸収入> 156,670 千円(前年比 110.6%)などを報告

令和4年4月1日~令和4年9月30日

		種 別		本年	前年	対前年比	比較増減	
数 量	旅 客	定期外		人	349,474	290,277	120.4%	59,197
		定 期	通勤	人	221,372	219,738	100.7%	1,634
			通学	人	359,040	351,310	102.2%	7,730
		計		人	929,886	861,325	108.0%	68,561

福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画 主要施策進捗状況

令和3年度

○ 通勤等の更なる利用促進のため、P&R駐車場の新設・増設 (R4年度時点:15駅395台)
月平均利用台数 203台 / 395台 (R3) 使用率51.0%






○ R3年4月 家久駅のP&R駐車場スペース増設、西鯖江駅のP&R駐車場供用開始

駅	収容台数	利用料	取組み状況
越前武生	5	一部無料	-
北 府	59	無 料	-
スポーツ公園	13	無 料	-
家 久	6	無 料	令和3年4月増設
サントム西	10	無 料	-
西鯖江	14	無 料	令和3年4月供用開始
水 落	80	無 料	-
神 明	15	一部無料	-
鳥羽中	5	無 料	-
三十八社	11	無 料	-
浅 水	42	一部免除	-
ハモニホール	38	一部無料	-
江 端	25	無 料	-
ベル前	50	一部無料	-
花 堂	22	無 料	-

越前武生、神明...定期券利用者、ハモニホール...定期券・回数券利用者、ベル前...定期券・回数券を提示してベル買物券3000円を購入した方
浅水...定期券をお持ちの方は免除

○ 主要駅(越前武生駅、北府駅、サンドーム西駅、西鯖江駅、神明駅、赤十字前駅、福井駅(西口ウェルカムセンター)、田原町駅)を中心にキャッシュレス決済可能な自動券売機の稼働

有人駅窓口(越前武生駅、神明駅、ウェルカムセンター(福井駅)、田原町駅)、電車内でのQRコード決済システム導入検討

実施状況	項目	取組み状況	写真(イメージ)
実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・有人窓口のキャッシュレス化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 有人駅窓口(越前武生駅、神明駅、ウェルカムセンター(福井駅電停)、田原町駅)にクレジットカード、電子マネー(QUICPay、nanaco)対応可能なシステム導入 	 <p>有人窓口 キャッシュレス</p>
令和3年度 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済可能な自動券売機 ・モバイルチケットシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主要駅(越前武生駅、北府駅、サンドーム西駅、西鯖江駅、神明駅、赤十字前駅、福井駅電停、田原町駅)にキャッシュレス決済が可能な自動券売機の稼働 ○ スマホ(アプリ)で企画乗車券購入、支払はクレジットで行うシステム導入 	  <p>モバイルチケットシステム キャッシュレス自動券売機</p>
今後検討	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード決済システム 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 有人駅窓口(越前武生駅、神明駅、ウェルカムセンター(福井駅電停)、田原町駅)にQRコード決済システム導入 ○ 電車内での運賃QRコード決済の導入 	  <p>参考例 参考例</p>

- 鉄道車両の省エネ化を実施
- 駅舎照明のLED化や変電所再編による電力系統効率化等を推進

項目	取組概要	写真
<p>880形 省エネ 改修</p>	<p>内容:880形3編成の省エネ改修 時期:R2(1編成実施) R3(2編成実施) 効果:54%の使用電力量削減(従前車両と比較) 二酸化炭素排出削減量 333 tCO₂/年</p> <p>再生エネルギー由来電力を対象車両の 100%利用</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ・高効率空調に改修 ・LEDに改修 ・交流モータ化 ・主制御装置をVVVF化 ・回生ブレーキ導入 <p>880形</p>
<p>LRVへ の更新</p>	<p>内容:新型LRV車両(定員115人)の導入 時期:R4(製造) 効果:既存車両(880形)と比較し30%以上の使用電力量削減見込み</p>	 <p>FUKURAMLiner (F2000形)</p>

運賃以外の収入拡大の取組み

電車のラッピング広告の実施例 (9編成中4編成を例示)



R3.6 ~



R3.8 ~ R4.7



R3.8 ~ R4.1



R4.5 ~

福井鉄道グッズのふるさと納税返礼品への登録

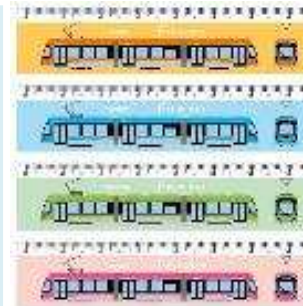


福鉄フクラムNゲージ鉄道模型セット



懐かしの福鉄グッズセット

福鉄グッズ新商品の販売 (R3 ~)



定規(FUKURAM)



クリアファイル(レトラム)



ミネラルウォーター

えちぜん鉄道・福井鉄道ふるさと納税記念品
共通1日フリーきっぷセットの登録 (R3)



「えちぜん鉄道・
福井鉄道ふるさと納税記念品
共通1日フリーきっぷ」セット



ショルダーバック
(モハ203)



ミニトートバック
(FUKURAM)



関西佳撰「モハ貳伯酒」

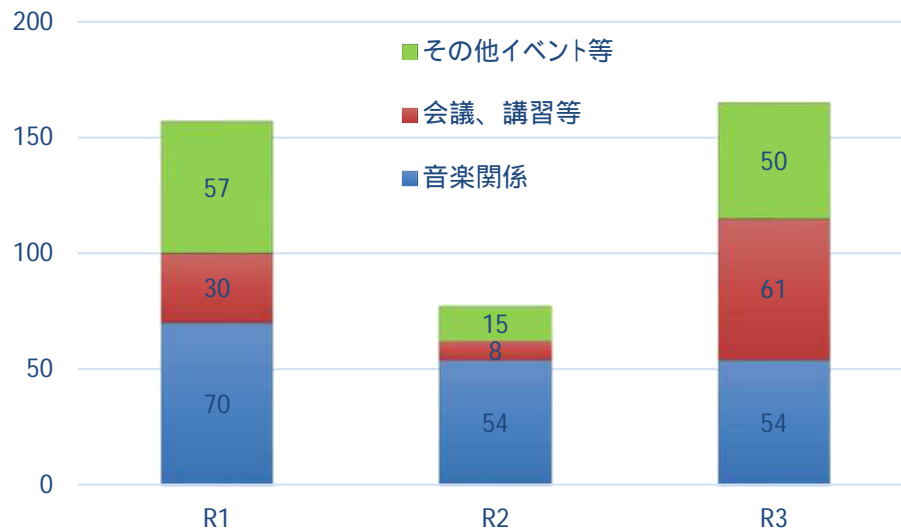
田原町ミュージアム(多目的スペース)や田原町駅広場を活用したイベント等の開催による電車利用促進、にぎわいの創出

令和3年度 田原町ミュージアムの予約利用回数

音楽関係	54回
会議、講習会等	61回
その他(イベント等)	50回
計	165回



田原町ミュージアム 予約利用の推移



令和3年度の利用回数は、新型コロナウイルス感染拡大前の、令和元年度の水準を少し上回るまで回復した。
令和4年3月には、動画撮影、配信のための環境整備を行い、5月にはミニ図書を開設し、更なる利用促進を進めていく。

西鯖江駅付近を会場としたイベントの開催

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により鯖江市の下記イベントが中止となった。

- ・つつじまつり(5月)中止
- ・さばえ環境フェア2021(6月)中止
- ・さばえ食と健康・福祉フェア2021(10月)中止
- ・さばえものづくり博覧会2021(10月)中止

北府駅周辺でのイベント等の開催による電車の利用促進、交流人口の増加やにぎわいの創出

新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら、下記イベントを開催。

- ・第10回ふくぶせんフェスタin北府駅(10月31日)
- ・北府駅前イルミネーション(1月15日～3月4日)



取組み内容

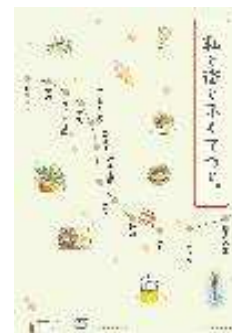
- ・サイクルレインの運行(R3)
- ・まちなか公共交通お買い物支援事業(R3、R4)
- ・福鉄公式YouTubeチャンネルの公開(R3)
- ・プレミアム1日フリー乗車券割引キャンペーンの実施(R3)
- ・福武線沿線観光情報誌の発刊(R4)
- ・各駅めぐり鉄道御朱印企画の開催(R4)
- ・絵画・フォトギャラリー電車の運行(R4)
- ・観光事業者と連携した鉄道観光ツアー、車両見学・電車運転体験(子供向け)イベントの開催(R4)
- ・かにさん・レッサーパンダつり革の設置(R4)
- ・主要駅、車内でのデジタルサイネージによる情報提供(運行情報、観光情報等)(R4)



福鉄YouTubeチャンネル公開

サイクルレイン
ヘッドマークイメージ

かにさん・レッサーパンダ吊り革



福武線沿線観光情報誌



運転体験、車両基地見学



○ 利用者に安心して福井鉄道をご利用いただけるように新型コロナウイルス感染症対策を実施

取組概要

- ・ SNSによる混雑情報の発信 (R3 ~)
- ・ 運行車両の換気
(770形、880形...窓開放運行、抗ウイルス・抗菌フィルムを貼付) (F1000形...換気装置常時稼働運行) (R3 ~)
- ・ お客様向けアルコール消毒液の設置 (R3 ~)
(駅舎、車両)
- ・ 列車・駅構内の一斉消毒 (R3 ~)
- ・ 感染防止対策ポスターの掲示、放送案内 (車両、駅)
- ・ 電車運転席ビニールカーテン設置 (R3 ~)
- ・ 乗客用マスク無料提供 (運転士手持ち) (R3 ~)
- ・ 乗務員休憩所の2フロア化 (R3 ~)

電車運行情報

@fukutetsu_infoさんのツイート



4時間



福井鉄道 電車運行情報

@fukutetsu_info

4月14日 (木)

越前武生7時21分発の電車は、混雑していました。

(乗車率97%)



4時間



福井鉄道 電車運行情報

@fukutetsu_info

4月14日 (木)

越前武生7時10分発の電車は、混雑していました。

(乗車率97%)

Twitterによる混雑率発信

項目	取組み状況	写真(イメージ)
デジタルスタンプラリー	<p>○ゲーム内で福井鉄道・えちぜん鉄道の各駅および観光スポットをご紹介し、ユーザーがゲームと電車移動を楽しみながら駅・沿線観光地を巡れるデジタルスタンプラリーを実施(鉄道利用PR)</p> <p>2022年3月25日(金)～2022年11月30日(水)</p>	
でんこPRキャラクター	<p>○公認でんこをメインPRキャラクターとして主要駅にBIGパネル設置し、福井鉄道・えちぜん鉄道および沿線地域・観光スポットのPR</p>	 <p>北府ゆめ乃 リト</p>
コラボグッズ、記念乗車券	<p>「福井鉄道様・えちぜん鉄道様」×「駅メモ！」のコラボグッズ(4種類)、記念乗車券(1日フリー)を製作、販売</p> <p>ふるさと納税返礼品記念品の登録 (えち鉄福鉄共通1日フリーきっぷセット) (福鉄1日フリーきっぷセット)</p>	 <p>レーザーキーホルダー クリアファイル アクリルスタンドフィギュア タペストリー 福井鉄道1日フリー乗車券</p>

福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画 主要施策進捗状況

令和4年度12月末まで

○ 通勤等の更なる利用促進のため、P&R駐車場の新設・増設 (R4年度時点:15駅395台)
 月平均利用台数 200台 / 395台 使用率 50.6%






○ R3年4月 家久駅のP&R駐車場スペース増設、西鯖江駅のP&R駐車場供用開始

駅	収容台数	利用料	取組み状況
越前武生	5	一部無料	-
北 府	59	無 料	
スポーツ公園	13	無 料	-
家 久	6	無 料	令和3年4月増設
サントム西	10	無 料	-
西鯖江	14	無 料	令和3年4月供用開始
水 落	80	無 料	-
神 明	15	一部無料	-
鳥羽中	5	無 料	-
三十八社	11	無 料	-
浅 水	42	一部免除	-
ハモニホール	38	一部無料	-
江 端	25	無 料	-
ベル前	50	一部無料	-
花 堂	22	無 料	-

越前武生、神明...定期券利用者、ハモニホール...定期券・回数券利用者、ベル前...定期券・回数券を提示してベル買物券3000円を購入した方
 浅水...定期券をお持ちの方は免除

○ 主要駅(越前武生駅、北府駅、サンドーム西駅、西鯖江駅、神明駅、赤十字前駅、福井駅(西口ウェルカムセンター)、田原町駅)を中心にキャッシュレス決済可能な自動券売機の稼働

有人駅窓口(越前武生駅、神明駅、ウェルカムセンター(福井駅)、田原町駅)、電車内でのQRコード決済システム導入検討

実施状況	項目	取組み状況	写真(イメージ)
実施済	<ul style="list-style-type: none"> ・有人窓口のキャッシュレス化 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 有人駅窓口(越前武生駅、神明駅、ウェルカムセンター(福井駅電停)、田原町駅)にクレジットカード、電子マネー(QUICPay、nanaco)対応可能なシステム導入 	 <p>有人窓口 キャッシュレス</p>
令和3年度 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済可能な自動券売機 ・モバイルチケットシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主要駅(越前武生駅、北府駅、サンドーム西駅、西鯖江駅、神明駅、赤十字前駅、福井駅電停、田原町駅)にキャッシュレス決済が可能な自動券売機の稼働 ○ スマホ(アプリ)で企画乗車券購入、支払はクレジットで行うシステム導入 	  <p>モバイルチケットシステム キャッシュレス 自動券売機</p>
今後検討	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード決済システム 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 有人駅窓口(越前武生駅、神明駅、ウェルカムセンター(福井駅電停)、田原町駅)にQRコード決済システム導入 ○ 電車内での運賃QRコード決済の導入 ○ 電車内でのICカード決済の導入 	  <p>参考例 参考例</p>

- 鉄道車両の省エネ化を実施
- 駅舎照明のLED化や変電所再編による電力系統効率化等を推進

項目	取組概要	写真
<p>880形 省エネ 改修</p>	<p>内容:880形3編成の省エネ改修 時期:R2(1編成実施) R3(2編成実施) 効果:54%の使用電力量削減(従前車両と比較) 二酸化炭素排出削減量 273 tCO2/年</p> <p>再生エネルギー由来電力を対象車両の 100%利用</p>	 <ul style="list-style-type: none"> ・高効率空調に改修 ・LEDに改修 ・交流モータ化 ・主制御装置をVVVF化 ・回生ブレーキ導入 <p>880形</p>
<p>LRVへ の更新</p>	<p>内容:新型LRV車両(定員115人)の導入 時期:R5年3月運用開始(予定) 効果:既存車両(880形)と比較し30%以上の 使用電力量削減見込み</p>	 <p>FUKURAMLiner (F2000形)</p>

運賃以外の収入拡大の取組み

電車のラッピング広告の実施例 (9編成中4編成を例示)



R3.6 ~



R4.9 ~ R4.10



R3.8 ~ R4.1



R4.5 ~

福井鉄道グッズのふるさと納税返礼品への登録



福鉄フクラムNゲージ鉄道模型セット



懐かしの福鉄グッズセット

福鉄グッズ新商品の販売 (R3 ~)



ふくてつガチャガチャ



駅名キーホルダー



電車アクリルスタンド

えちぜん鉄道・福井鉄道ふるさと納税記念品 共通1日フリーきっぷセットの登録 (R3)



「えちぜん鉄道・
福井鉄道ふるさと納税記念品
共通1日フリーきっぷ」セット



ショルダーバック
(モハ203)



ミニトートバック
(FUKURAM)



関西佳撰「モハ貳伯酒」

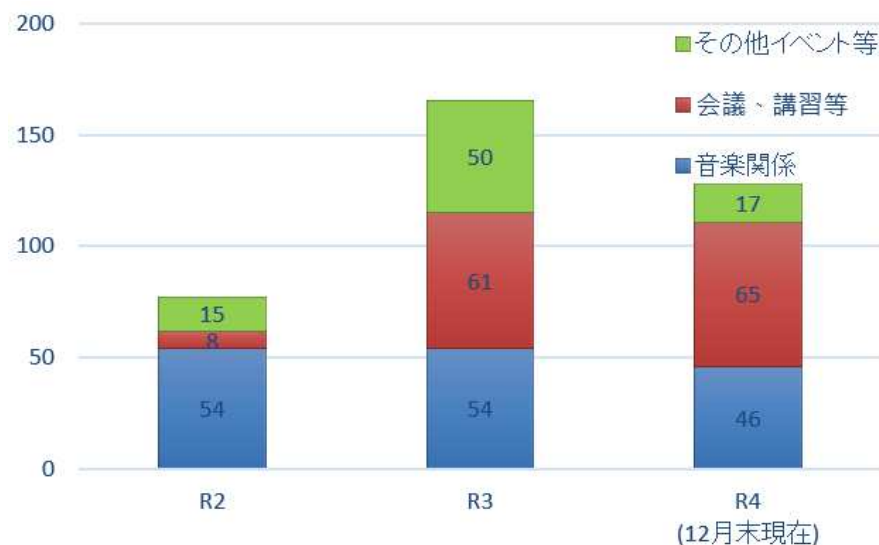
田原町ミュージアム(多目的スペース)や田原町駅広場を活用したイベント等の開催による電車利用促進、にぎわいの創出

令和4年度 田原町ミュージアムの予約利用回数
(令和4年12月末現在)

音楽関係	46回
会議、講習会等	65回
その他(イベント等)	17回
計	128回



田原町ミュージアム 予約利用の推移



令和3年度の利用回数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きかったが、令和2年度の水準を上回るまで回復した。
令和4年3月には、動画撮影、配信のための環境整備を行い、5月には田原町ミニ図書館を開設し、更なる利用促進を進めている。

西鯖江駅付近を会場としたイベントの開催

新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら、下記イベントを実施。

- ・つつじまつり(5月)
- ・さばえ環境フェア2022(6月19日)(PRブース出展)
- ・さばえオータムフェア(9月17日)(PRブース出展)

北府駅周辺でのイベント等の開催による電車の利用促進、交流人口の増加やにぎわいの創出

新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら、下記イベントを開催。

- ・200形車両の補修前ラストラン(6月5日)
- ・線路掘り起し体験(認定こども園児童対象)(9月15日)
- ・北府駅前イルミネーション(12月10日~)



200形車両の補修前ラストラン



線路掘り起し体験



北府駅イルミネーション設置

取組み内容

- ・サイクルトレインの運行(R3～)
- ・OSK観劇券付き1日フリー乗車券を発売(R4)
- ・「ふくてつ割」「GOTOてつどう」(R4)
- ・フリーきっぷ割引キャンペーンの実施(R4)
- ・福武線沿線観光情報誌の発刊(R4)
- ・各駅めぐり鉄道御朱印企画の開催(R4)
- ・絵画・フォトギャラリー電車の運行(R4)
- ・観光事業者と連携した鉄道観光ツアー、車両見学・電車運転体験(子供向け)イベントの開催(R4)
- ・かにさん・レッサーパンダつり革の設置(R4)
- ・主要駅、車内でのデジタルサイネージによる情報提供(運行情報、観光情報等)(R4)



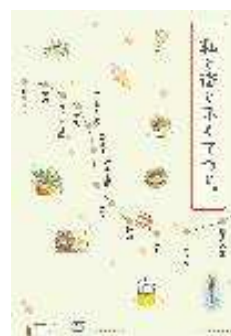
「ふくてつ割」「GOTOてつどう」



フリーきっぷ割引キャンペーン

サイクルトレイン
ヘッドマークイメージ

かにさん・レッサーパンダつり革



福武線沿線観光情報誌



運転体験、車両基地見学

OSK観劇券付き1日
フリー乗車券

○ 利用者に安心して福井鉄道をご利用いただけるように新型コロナウイルス感染症対策を実施

取組概要

- ・ SNSによる混雑情報の発信 (R3 ~)
- ・ 主要駅での電車内混雑状況のアナウンス (R4 ~)
- ・ 運行車両の換気
(770形、880形...窓開放運行、抗ウイルス・抗菌フィルムを貼付) (F1000形...換気装置常時稼働運行) (R3 ~)
- ・ お客様向けアルコール消毒液の設置 (R3 ~)
(駅舎、車両)
- ・ 列車・駅構内の一斉消毒 (R3 ~)
- ・ 感染防止対策ポスターの掲示、放送案内 (車両、駅)
- ・ 電車運転席ビニールカーテン設置 (R3 ~)
- ・ 乗客用マスク無料提供 (運転士手持ち) (R3 ~)
- ・ 乗務員休憩所の2フロア化 (R3 ~)

電車運行情報

@fukutetsu_infoさんのツイート



4時間



福井鉄道 電車運行情報

@fukutetsu_info

4月14日 (木)

越前武生7時21分発の電車は、混雑していました。

(乗車率97%)



4時間



福井鉄道 電車運行情報

@fukutetsu_info

4月14日 (木)

越前武生7時10分発の電車は、混雑していました。

(乗車率97%)

Twitterによる混雑率発信

項目	取組み状況	写真(イメージ)
<p>デジタルスタンプラリー</p>	<p>○ゲーム内で福井鉄道・えちぜん鉄道の各駅および観光スポットをご紹介し、ユーザーがゲームと電車移動を楽しみながら駅・沿線観光地を巡れるデジタルスタンプラリーを実施(鉄道利用PR)</p> <p>2022年3月25日(金)～2022年11月30日(水)</p> <p><u>参加者:12,113人</u></p>	
<p>でんこPRキャラクター</p>	<p>○公認でんこをメインPRキャラクターとして主要駅にBIGパネル設置し、福井鉄道・えちぜん鉄道および沿線地域・観光スポットのPR</p>	
<p>コラボグッズ、記念乗車券</p>	<p>「福井鉄道・えちぜん鉄道」×「駅メモ！」のコラボグッズ(4種類)、記念乗車券(1日フリー)を製作、販売</p> <p>ふるさと納税返礼品記念品の登録 (えち鉄福鉄共通1日フリーきっぷセット) (福鉄1日フリーきっぷセット)</p>	 <p>レーザーキーホルダー クリアファイル アクリルスタンドフィギュア タペストリー</p> <p>福井鉄道1日フリー乗車券</p>

協議事項(1) 福井鉄道交通圏地域公共交通網形成計画の進捗状況について
目標別の個別施策の実施状況

目標1 地域の交通として利用しなくなる公共交通の実現

施策	実施内容	実施主体	実施スケジュール					令和4年度計画	令和4年度実績(12月末時点)
			H30	R1	R2	R3	R4		
駅やバス停へのアクセス環境の向上									
1	鉄道駅の新設	家久駅とサンドーム西駅間	福井鉄道 福井県	→				・最も新駅の利用が見込まれた県立武生商業高校が、丹南地区高校再編により廃校となったため、その跡地利用を注視	・跡地利用に関する情報収集
2	越前武生駅以南への延伸可能性研究	利便性向上のため、越前武生駅以南への延伸可能性を研究	福井鉄道 福井県 越前市	→				・乗継利便性、まちづくりを踏まえ、引き続き検討	・乗継利便性、まちづくりを踏まえ、引き続き検討
3	駅前線区間の快適性及び利便性の検証及び対応	駅前線区間の所要時間の緩和策として短絡線整備を検討・計画・整備 駅前線区間における、現状利用者等に対する快適性や利便性の検証が必要であり、結果に応じて必要な対応を推進	福井鉄道 福井県 福井市	→				・短絡線整備による影響や効果の検討	・短絡線整備による影響や効果の検討
4	パークアンドライド駐車場の整備等	パークアンドライド駐車場の新設、増設、舗装及び有料駐車場の無料化	福井鉄道 福井県 沿線市	→				・P & R利用チラシ作成配布	・水落駅P&R駐車場の駐車区画線のリフレッシュ工事 ・P&R利用チラシ作成配布(4月) ・月平均利用台数 200台/395台
5	駐車場の整備改修	利便性向上のための駐輪場整備及び改修	福井鉄道 福井県 沿線市	→				・越前武生駅でレンタサイクル開始	・越前武生駅でレンタサイクル開始(10月)
6	駅待合環境の整備改修	利便性向上のため、駅トイレ等の整備及び改修	福井鉄道	→				・主要駅・観光拠点駅 無料WiFiサービスのPR	・4～12月利用回数(回) 調査中
7	フィーダー交通の充実(路線バス、コミュニティバス)	交通圏内を運行する路線バス、コミュニティバスのルート、運行形態等の見直し	福井県 沿線市町 バス事業者	→				・交通圏内を運行する路線バス、コミュニティバスのルート、運行形態等の見直し ・鉄道との連携運行についても検討を開始する	・神明駅をコミュニティバスの乗継拠点とし、電車の発着時刻に配慮したダイヤへ改正した(電車通学をしている丹生高校生の通学の足を確保する為、鯖浦線の神明駅から朝日間の便を1便増便(4/1～))
利用者ニーズに対応した乗り継ぎ等の利便性向上									
8	ICカードの導入の検討	乗り継ぎ等の利便性の向上を目指し、ICカード導入を検討	福井鉄道 バス事業者 福井県 沿線市町				→	・電車内での運賃QRコード決済の導入検討 ・敦賀コミバスでのICカード(補助対象)導入により、今後のための実証実験と位置づけノウハウを蓄積していく	・電車内でのICカード決済の導入検討 ・嶺北の路線バスでのICOCA導入決定 ・JR西テクシアと運用面の定期打合せを開始 ・敦賀コミバスにもICOCAによるICカード導入の準備を開始
9	運賃体系の総合的再構築	バスや電車の乗り継ぎなど、利用者ニーズに応じた運賃体系(企画乗車券等含む)の見直し	福井鉄道 バス事業者 福井県 沿線市町				→	・運賃改定の検討 ・バス路線ごとに経路等も含め見直しを行っていく。	・福井県おでかけ応援事業の一環として、バス休日フリーきっぷ(2日間有効)を新たに造成(7/21～) ・運賃改定の検討
10	利用者ニーズにあった運行ダイヤ等の見直し	利用者ニーズに即応し、定時性を確保する運行ダイヤや急行停車駅等の見直し、調整	福井鉄道 バス事業者	→				・新幹線開業時の福井駅、武生駅での北陸新幹線および並行在来線との相互の乗り継ぎ可能なダイヤ見直しの検討 ・現状、バスは鉄道軸を基本としたダイヤに設定している。 ・並行在来線との接続は、並行在来線のダイヤ公表を待って検討する。	・新幹線開業時の福井駅、武生駅での北陸新幹線および並行在来線との相互の乗り継ぎ可能なダイヤ見直しの検討 ・北陸新幹線「越前たけふ駅」からの接続については乗合タクシーを核に越前市と協議中 ・電車通学をしている丹生高校生の通学の足を確保する為、鯖浦線の神明駅から朝日間の便を1便増便(4/1～)
情報発信の充実									
11	携帯端末への情報提供	GPSを活用した高精度の位置情報の携帯電話を通じた提供	バス事業者	→				・列車運行情報提供に向けて、県と鉄道3社で具体的な検討	・Twitterにてバス情報発信
接客サービスの向上									
12	社員のマナー・接客サービスの再度徹底	利用者本位のサービスの向上	福井鉄道 バス事業者	→				・接客技術向上研修会の実施 ・事故防止の観点からも、個別の添乗指導を行う他、ドライブレコーダーを活用した安全講習を実施していく	・外部委託による接客技術向上研修会の計画実施 ・接客技能、顧客サービス向上のためのマナー研修を準備中 ・管理者が定期的にドライブレコーダーによる運行チェックを行うとともに、事故発生時には当該ドライブレコーダーを各営業所に展開し安全研修を実施

目標2 安全・安心に利用できる公共交通の実現

施策	実施内容	実施主体	実施スケジュール					令和4年度計画	令和4年度実績(12月末時点)
			H30	H31	R2	R3	R4		
安全で安心な公共交通の基盤づくり									
13	レール・分岐器の更新	レール・分岐器の更新	福井鉄道					・江端駅、水落駅構内分岐器の交換	・施工中
14	変電所設備の更新	変電所の設備更新 (受電設備、変圧設備等の交換)	福井鉄道					・変電所再編に向けた検討	・変電所再編に向けた検討
15	電路設備等の更新	電車線・柱等の更新	福井鉄道					・越前武生駅～赤十字前駅間の木柱のCP柱更新 ・花堂南踏切、柳原踏切の踏切保安設備更新 ・足羽山公園口～福井城址大名町～福井駅間運動装置更新	・施工中
16	線路・電路等維持修繕の実施	レール・マクラギ等の交換、電車線・通信線等の交換	福井鉄道					・越前武生駅～赤十字前駅間レール・マクラギ等の交換、電車線等の交換	・施工中
17	車両更新	新型低床車両(LRV)の導入	福井鉄道					・新型LRV車両(定員115人)の製造、運行開始	・新造車両製作中
18		ノンステップバスの導入	バス事業者					・車両を定期的に更新。R4年度もノンステップバスに2台入替	・12月にノンステップバス2台導入
19	車両設備の更新	低床車両について、電動機、制御装置等の交換	福井鉄道					-	-
安全で快適な交通環境づくり									
20	交通マナー啓発活動	交通マナーや啓発活動の実施等	福井鉄道 バス事業者 福井県 沿線市					・踏切事故防止運動の実施(警察と合同) ・電車接触事故防止のための自動車ドライバーへのチラシ配布 交通安全県民運動での街頭チラシ配布(4/6、7月、9月、12月) ・自動車衝突防止関係勉強会(道路、警察、鉄道)開催	・踏切事故防止運動の実施(警察と合同) ・電車接触事故防止のための自動車ドライバーへのチラシ配布 交通安全県民運動での街頭チラシ配布(4/6、7/11、9/21、12/12) ・自動車衝突防止関係勉強会(道路、警察、鉄道)開催
安定した公共交通の経営基盤を支える体制づくり									
21		他鉄道事業者との車両部品等の共有化	福井鉄道					・軌道の設備投資において、えち鉄との資材共同調達	・軌道の設備投資において、えち鉄との資材共同調達
22	設備等の更新・維持等にかかる経費の縮減	検査業務のIT化等維持管理の省力化、電力スマート化による電力使用量の削減、運行車両数の見直し等	福井鉄道					・変電所再編に向けた検討	・変電所再編に向けた検討
23	駅管理業務の効率化	利用客サービス水準に対応した駅管理業務体制の見直し(人員の配置、有人時間帯等)によるコスト削減	福井鉄道					-	-
24	広告収入等の拡大	駅、電停、車両を対象とした広告スペースの提供、電車関連グッズの拡充、販売促進	福井鉄道					・電車のラッピング広告の追加実施	・電車のラッピング広告の追加実施(たけふ菊人形)
25	設備更新費への支援	軌道整備、車両更新、変電所設備の更新等	福井県					・軌道・電気・車両関係の設備更新に対して支援	・軌道・電気・車両関係の設備更新に対して支援
26	新駅設置にかかる経費の補助	家久駅とサンドーム西駅間	福井県					・最も新駅の利用が見込まれた県立武生商業高校が、丹南地区高校再編により廃校となったため、その跡地利用を注視	・最も新駅の利用が見込まれた県立武生商業高校が、丹南地区高校再編により廃校となったため、その跡地利用を注視
27	パークアンドライド駐車場の整備等にかかる支援	パークアンドライド駐車場の整備等に対する支援	福井県					-	-
28	鉄道事業への再生可能エネルギー活用の検討	回生エネルギー、太陽光発電等の活用の検討	福井県					・列車運行用電力への再生エネルギー使用契約	・列車運行用電力への再生エネルギー使用契約
29	維持管理費への支援	線路・電路等維持管理費への支援	沿線市					・線路、電路、車両の維持修繕に対し支援を実施	・線路、電路、車両の維持修繕に対し支援を実施
30	沿線市による土地無償貸付	沿線市が鉄道用地を保有し、福井鉄道へ無償貸与	沿線市					・福武線鉄道用地の無償貸付け	・福武線鉄道用地の無償貸付け
31	バス路線維持への行政支援	欠損補助	福井県 沿線市町					・17市町のコミュニティバス等への補助(県) ・バス7事業者の路線バスおよび車両購入補助(県)	・17市町のコミュニティバス等への補助(県) ・バス7事業者の路線バスおよび車両購入補助(県) ・路線バス等への補助(市)

目標3 車に頼り過ぎない住みやすいまちづくりや広域観光と連携した公共交通の実現

施策	実施内容	実施主体	実施スケジュール					令和4年度計画	令和4年度実績(12月末時点)	
			H30	H31	R2	R3	R4			
安定した公共交通の経営基盤を支える体制づくり										
32	福井駅を中心とした居住誘導	福井駅周辺エリアでの、住宅建設やリフォーム等への補助	福井市						・福井駅及びその他鉄道駅を中心とする居住誘導区域で住宅支援メニューを実施(建替住宅取得支援事業)	・福井駅及びその他鉄道駅を中心とする居住環境再構築区域で住宅支援メニューを実施 建替住宅取得支援事業 補助実績 0件
33	越前武生駅周辺の居住誘導	越前武生駅を含めた中心市街地地区での、新築住宅の取得資金への利子補給等	越前市						・居住誘導のための補助を継続して実施 新住宅取得推進事業(最大1,400千円) 空き家リフォーム支援事業(最大1,000千円) 住宅団地等整備事業(最大5,000千円)	居住誘導のための補助実績件数(R4.12月現在) ・新住宅取得推進事業...5件 ・空き家等リフォーム支援事業...1件 ・住宅団地整備事業...0件
34	福井駅前への店舗誘致	福井市中央1・3丁目でのリノベーションによる店舗等開業への経費補助	福井市						・「熱意ある創業支援事業補助」等の実施	・「県都まちなか再生ファンド事業」の実施(R4.6~) 実績11件(R4.12月現在)
35	田原町駅を拠点としたにぎわいの創出	田原町駅周辺において、交流人口の増加やイベント等によるにぎわいの創出	福井市 鉄道事業者 自治会 地元商店街等						・福井市民文化祭および田原町商店街祭りと連携した田原町フェスタ等を実施予定 新型コロナウイルスの影響で中止の可能性あり ・田原町ミニ図書館の開設(R4.5.9~R6.3末)	福井市民文化祭および田原町商店街祭りと連携した田原町フェスタにて、福武線を利用して来場した者に、会場で使えるお買物券(300円)を配布(11/3、約200名来場)
36	西鯖江駅を拠点としたにぎわいの創出	つつじまつり、誠市など、西鯖江駅周辺で行われるイベントとの連携による交流人口の増加やにぎわいの創出	鯖江市 鯖江市商工会議所 鯖江公共交通振興会 等						・つつじまつり(R4.5.3・4)開催 新型コロナウイルス感染拡大防止のため今後のイベント開催については未定 ・さばえ環境フェア2022(R4.6) ・さばえ食と健康・福祉フェア2022(R4.10) ・さばえものづくり博覧会2022(R4.10)	つつじまつり(R4.5)開催 さばえ環境フェア2023(R4.6)実施 さばえオータムフェア(R4.9)実施
37	北府駅を拠点としたにぎわいの創出	北府駅周辺において、交流人口の増加やイベント等によるにぎわいを図るため、鉄道ミュージアムや広場を整備	福井鉄道 越前市						・鉄道ミュージアム整備 200形車両補修及び静態保存 ・イベント関係 200形車両けん引イベント(10月頃) 北府駅前イルミネーション(12月~2月)	・200形けん引イベントの代わりに、認定こども園児童による線路掘り起し体験会を実施(9/15) ・北府駅前イルミネーションを実施(12/10~)
まちづくりや観光との連携										
38	地域のまちづくり活動、教育活動等に対する公共交通利用促進	地域のまちづくり活動及び遠足等の教育活動等に公共交通機関を利用してもらうため、公民館等を通じ、フリーキップ等の利用セールス等を実施	福井鉄道 バス事業者 沿線市町						・サポート企業募集による鉄道利用者拡大の内容検討 ・沿線市シルバー会合等でフリー乗車券チラシを配布 ・沿線自治体に電車利用チラシを回覧 ・幼稚園、小学校に鉄道利用チラシ等配布	・サポート企業募集による鉄道利用者拡大の内容検討 ・自治会等でフリーきっぷ等の説明を実施 ・おでかけ応援事業フリーきっぷ半額キャンペーンのチラシを各市町および各市町の観光協会に配布 ・幼稚園、小学校に鉄道利用チラシ等配布
39	公共施設(観光施設含む)との連携による利用促進	鉄道利用者に対する沿線公共施設利用料金の割引の検討	福井鉄道 福井県 沿線市町						・公共施設に福武線の利用案内チラシを設置	・公共施設に福武線の利用案内チラシを設置
40	鉄道文化財の保存、活用	北府駅周辺の登録有形文化財(北府駅本屋、バス旧車庫、車両工場)と合わせ、福井鉄道の200形車両を保存、活用し、観光の拠点としての魅力の増進	福井鉄道 福井県 越前市						・200形車両補修及び静態保存(~12/28) ・展示場整備(~12/28)	6/5 補修前車両展示(ラストラン) 開催 6/8 補修工事(外装) 着工 8/23 補修工事(内装) 着工 9/15 展示場工事 着工 9/15 線路掘り起こしイベント 開催 9/30 補修工事(外装) 完成
41	地域資源を活用したイベント・ツアー企画	電車沿線の歴史自然等と連携したイベント・ツアーの開催	福井鉄道 沿線市						・福武線沿線観光情報誌の発行	・福武線沿線観光情報誌の発行に向けて制作中
42	ショッピングセンター・シティホテル等との連携	ショッピングセンター、商店街等と連携した企画の拡充、ホテルランチ(スイーツ)付1日フリー乗車券の販売促進や企画拡充	福井鉄道 福井県							

43	県外観光利用者の増加を目的とした利用促進	福井鉄道イメージキャラクターの導入の検討	福井鉄道 福井県							・イメージキャラクターを活用したキャンペーン開催	・イメージキャラクターを活用したキャンペーン開催(駅メモスタンプラリー)(参加者:12,113人)
44	沿線観光・文化等施設情報の提供	地域のまちづくりや観光施設と連携した情報提供	福井鉄道 沿線市町							・「私と街とふくてつと」の改訂・発行	・「私と街とふくてつと」の改訂・発行に向けて制作中
45	野外学習等事業に対する運賃一部助成	線の高校生までを対象に、電車を利用して体験学習を行う場合に運賃補助	福井鉄道 沿線市							・福井鉄道福武線活性化連携協議会が野外学習事業等に係る運賃の一部を助成	・福井鉄道福武線活性化連携協議会が野外学習事業等に係る運賃の一部を助成
46	企画電車の充実	まちづくり会社等と連携した企画電車の創出	福井鉄道 沿線市							・サイクルトレインの運行 ・貸切電車のPR	・サイクルトレインの運行 ・貸切電車のPR
47	レンタサイクルの拡充	観光まちづくりを促進させるために、主要な鉄道駅や施設への自転車の設置や継続的な維持管理	沿線市町							・レンタサイクル事業を継続して実施(福井市、鯖江市、越前市観光協会)	レンタサイクル事業を継続して実施
48	企画乗車券の充実	観光まちづくりを促進させるために、主要な鉄道駅や施設への自転車の設置や継続的な維持管理	福井鉄道							・まちなか公共交通お買い物支援事業(割引券) ・恐竜博物館セット券の発売(電車一日フリーきっぷ+バス代金+博物館入館料) ・プログラムの貸切電車で出かけよう	・恐竜博物館セット券の発売(電車一日フリーきっぷ+バス代金+博物館入館料)(7月) ・OSK観劇券付き1日フリー乗車券を発売(9月)
49	観光周遊バスの運行	観光スポットを巡回するバスの運行	バス事業者							・引き続き、新幹線二次交通としての観光周遊バスを企画提案していく。 ・各市町と連携して新たなバスツアー企画し高付加価値化事業として申請していく。	・7月、8月南越前町において、「はなはず号」「北前船号」のラッピング周遊バスを運行 ・11/12から、「越前がにバス」を運行予定(~3/19) ・嶺南では9/17から観光周遊バス「ゴコイチバス」を運行しているが、各市町と連携して新たな観光周遊バスを企画提案していく。
50	臨時バスの運行	フェニックスまつり(福井市)、つつじまつり(鯖江市)、武生菊人形(越前市)、越前陶芸まつり(越前町)等での臨時バス運行	バス事業者							・フェニックスまつり(福井市)、つつじまつり(鯖江市)、武生菊人形(越前市)、越前陶芸まつり(越前町)等での臨時バス運行 ・会場へは公共交通機関で来ていただくよう市町からもPR	・たけふ菊人形(越前市)、越前花火大会(越前町)、河野花火大会(南越前町)等のイベントの際に臨時バス(シャトルバス)を運行 ・8月水害の際、JR代行バスとして武生駅から敦賀駅間「臨時代行バス」を運行
51	バス観光を中心としたフリーキップ	鉄道とバスを乗継いで観光しやすいように、休日1日フリーキップ、海岸方面への2日間フリーキップの発行	バス事業者							・休日電車バスフリーきっぷ(1,200円)に観光案内(モデルコース)をつけてPRし販売していく	・福井県おでかけ応援事業の一環として、バス休日フリーきっぷ(2日間有効)(2,000円)を新たに造成。電車バス休日フリーきっぷとともに観光案内(モデルコース)をつけてPR
52	一押しバスツアーの運行	福井県内の観光地を巡るバスツアーの運行	バス事業者							・小さい旅の中で、グルメ、観光スポット等お奨めを組み込んで企画していく ・キャンペーンを利用して割安な旅行商品を提供していく ・体験型企画旅行を提案していく	・観光スポットを巡る旅、グルメスポットを組み込んだ旅等、「小さい旅」として企画販売。上半期27本運行。 ・企業単位、地域コミュニティ単位でキャンペーン組込自社企画旅を12本販売
53	観光タクシーの運行	福井県内の観光地を巡るタクシーの運行	タクシー事業者							・市内お奨めのお店(グルメ、観光)と、各種キャンペーンを組み合わせたお得なタクシーツアーを実施していく	・迎車でGOとして500円タクシーを運行(グループ会社) ・ふくいでお得キャンペーンを組み込んだグルメタクシーを運行(グループ会社)

目標4 住民・行政・事業者が協働で利用促進する公共交通の実現

施策	実施内容	実施主体	実施スケジュール					令和4年度計画	令和4年度実績(12月末時点)
			H30	H31	R2	R3	R4		
乗る運動や利用促進									
54	公共交通とまちづくりに向けた意識啓発と利用促進	福井鉄道感謝祭、まちフェス、カーフリーデー等の各種イベントに合わせて、公共交通とまちづくり事業を実施	市民団体、企業、福井鉄道、福井県沿線市						・カーフリーデーふくい2022を田原町駅広場及び田原町ミュージアムで開催(9/18) ・てつどう×かんきょうフェスタの開催(10/22)
55	モビリティマネジメント	小学校等で公共交通に関する出前講座の実施、高校入学予定者へ公共交通情報の配布等	福井鉄道 福井県 沿線市 サポート協議会						・200形けん引イベントの代わりに、認定こども園児童の線路掘り起し体験会を実施
56	カーセーブデーの推進	毎週金曜日に公共交通機関による通勤の促進	福井鉄道 福井県 沿線市						・企業、団体、行政にカーセーブデー参加を呼びかけ ・各種イベントや新聞広告を活用し、公共交通機関等の積極的利用を呼びかけ ・広報ツール「電車通勤の楽園へ」を作成、Instagram、県公式LINE等へ投稿
57	福鉄感謝祭の開催	鉄道の日(10月14日)に合わせたイベントの開催	福井鉄道						・200形けん引イベントの代わりに、認定こども園児童の線路掘り起し体験会を実施
58	自動車免許返納者への外出支援	65歳以上の運転免許を自主的に返納した住民を対象に、地域のコミュニティバスの無料乗車券等の交付	沿線市町						コミュニティバス無料乗車券等の交付実施
59	自動車免許返納者への外出支援の拡充の検討	65歳以上の運転免許返納者に、電車利用券配布の検討	沿線市						・希望者に2千円分の乗車券引換券を提供(利用者数:18人)

60	通学支援補助	通学用の電車・バス定期券の購入補助	池田町 南越前町、越前町							・池田町：20歳になる年度末まで、通学定期券の9割を助成。21歳になる年度以降は、通学定期券の3割を助成。 ・南越前町：王子保河野海岸線運行バスに乗車する者に対する学生学期定期券「キャンパス」の購入助成（河野事務所で証明書の発行を受けることで割引価格で定期券を購入可能）。 ・越前町：高校通学のために定期券購入したとき、月額5,000円を超えた額の8割を助成。ただし、丹生高校に通うために購入したときは、定期代全額補助町外から丹生高校へ通学する場合は定期代金の3割を助成。	・池田町：44件、2,960千円の助成を実施 ・南越前町：3件、172千円 ・越前町：306件、28,920千円
61	法人利用の促進	沿線事業所への電車利用の働きかけ及び沿線企業へのセールス訪問を毎年実施	福井鉄道							・サポート企業を募集	・サポート企業を募集PR(9月)
地域住民との連携											
62	駅の美化運動	駅や鉄道敷きへの花植え等による美化運動の継続	福井鉄道、福井県、沿線市、自治会、市民団体							・継続した花植え、清掃活動等美化運動の実施	清掃活動等の美化活動の実施
63	地域イベントとの連携強化	沿線地域で開催されるイベントと公共交通利用との連携	福井鉄道沿線市							・つつじ祭りに合わせた西山公園駅急行臨時停車	・つつじ祭りに合わせた西山公園駅急行臨時停車(5月)
64	沿線サポート団体等との連携強化	サポート団体等との連携を強化し、利用促進に向けた取組みを実施	福井鉄道沿線市							・サポート団体と連携したイベントの開催 ・200形車両けん引イベントを北府駅前で開催	・サポート団体による北府駅前でのミニイベント開催 ・200形けん引イベントの代わりに、認定こども園児童の線路掘り起し体験を実施

その他の取組み

施策	実施内容	実施主体	実施スケジュール					令和4年度計画	令和4年度実績(12月末時点)
			H30	H31	R2	R3	R4		
利用促進	小学生向け夏休み企画、プレミアム乗車券の利用促進	福井鉄道						・小学生向け夏休み企画の実施	・「ふくてつ割」、「てつどう割」の導入(7月～9月) ・フリー切符割引キャンペーンの実施(10月～2月) ・小学生向け夏休み企画の実施(スタンプラリー)(7月)
新型コロナウイルス対策	新型コロナウイルス感染拡大対策を実施し、利用者に安心して鉄道を利用できる環境を整備	福井鉄道 福井県						・車両、駅にアルコール消毒液を配置 ・車両、駅を定期的にアルコールで拭き掃除をすることで消毒実施 ・通勤、通学ラッシュ時における車両混雑率のTwitterでの発信 ・車両換気運転の実施(770形と880形：運転台席窓開による換気 フックラム：換気装置を稼働し換気) ・減便せずに平常運行 ・乗客用マスクの無料提供 ・乗務員休憩所の2フロア化	・車両、駅にアルコール消毒液を配置 ・車両、駅を定期的にアルコールで拭き掃除をすることで消毒実施 ・通勤、通学ラッシュ時における車両混雑率のTwitterでの発信 ・車両換気運転の実施(770形と880形：運転台席窓開による換気 フックラム：換気装置を稼働し換気) ・減便せずに平常運行 ・乗客用マスクの無料提供 ・乗務員休憩所の2フロア化 ・主要駅での電車内混雑状況のアナウンス
	新型コロナウイルス感染拡大の影響の中でも運行を継続するために運行経費を支援	福井県 沿線市							・令和元年度比の利用者減分を補填するための予算を確保(県・市) ・電気代
地域公共交通利用環境整備支援	利用者回復に向け、公共交通における旅行者の受入環境を整備	福井県 沿線市						・電車内での運賃QRコード決済の導入の検討	・電車内でのICカードの導入検討 ・嶺北の路線バスでのICOCA導入決定
ふくいMaaSの構築	令和6年3月の北陸新幹線福井開業を見据え、二次交通の充実を図るため、ふくいMaaS導入に向けた取組みを実施	嶺北11市町 鉄道事業者 バス事業者						・ふくいMaaS協議会の設立 ・実証実験(電子企画切符)の販売(下期)	・ふくいMaaS協議会設立(令和4年5月) ・実証実験で取り扱う電子企画切符の検討

福井鉄道第3期支援スキームについて

1 これまでの支援

平成20年度から29年度までの第1期支援スキーム(10年間)、平成30年度～令和4年度の第2期支援スキーム(5年間)では、利用者数目標200万人を達成するなど、一定の成果があった。

【第1期実績】(10年間：H20～29年度)

支援内訳	事業費	国	県	沿線3市
資産取得	12.0億円	-	8.0億円	4.0億円
設備更新	32.1億円	13.0億円	19.1億円	
維持修繕	12.0億円			12.0億円
計	56.1億円	13.0億円	27.1億円	16.0億円

【第2期実績】(5年間：H30～R4年度)

支援内訳	事業費	国	県	沿線3市
設備更新	21.5億円	7.6億円	13.9億円	
維持修繕	7.5億円			7.5億円
計	29.0億円	7.6億円	13.9億円	7.5億円

2 第3期支援の概要

設備の老朽化が進み、更新や維持修繕の必要性が増していることから、今年度に終了する第2期支援スキーム後も継続して福井鉄道の安全安心運行のため、支援を行うこととする。

支援期間：令和5年度から令和9年度まで(5年間)

【検討体制】

福井鉄道第3期支援スキーム検討部会(R4.4月から8回開催)

メンバー：沿線3市・県課長級及び担当者、福井鉄道

3 県・沿線3市の役割

(1) 県の役割

安全な鉄道運行に必要な設備更新への支援を引き続き行う。

第3期については、軌道や電路などの定期的な更新に加え、近年故障の多い信号保安設備の更新、災害に備えた橋りょう・法面等の土木設備や除雪車、融雪設備の更新、省エネのため変電所等の更新を支援する。

(2) 沿線3市の役割

維持修繕への支援や3市所有鉄道用地の無償貸与を引き続き行う。

第3期については、運休、遅延等の解消を図るために信号機の修繕や、大雪等の影響により劣化が著しい車両の台車の交換等を行う。(併せて、第3期支援スキームより、大雪や大規模災害等の自然災害により、除雪費や代替運行費用等の特別な費用が発生した場合には、沿線自治体で協議のうえ、必要に応じて別途支援する。)

4 第3期支援額

【第3期支援額】(5年間：R5～9年度)

	事業費	国	県	沿線市
設備更新	24.6億円	8.2億円	16.4億円	-
維持修繕	9.0億円	-	-	9.0億円
計	33.6億円	8.2億円	16.4億円	9.0億円

福井鉄道交通圏地域公共交通計画 (案) について

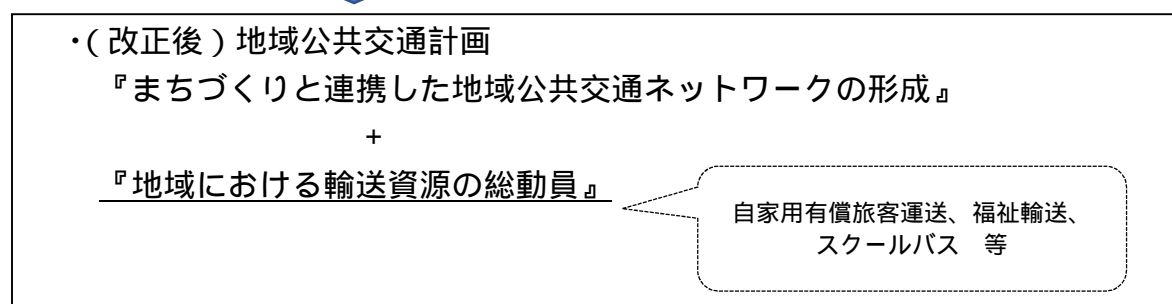
1 計画策定の背景

(1) 計画期間の満了

- ・ 現行計画の期間 : 平成 30 年度～令和 4 年度 (5 年間)
- ・ 次期計画の期間 (案) : 令和 5 年度～令和 9 年度 (5 年間)

(2) 地域公共交通活性化再生法の改正 (令和 2 年 11 月施行)

- ・ (改正前) 地域公共交通網形成計画
『まちづくりと連携した地域公共交通ネットワークの形成』



2 策定体制

- (1) 福井鉄道福武線活性化連携協議会
沿線市町首長、学識経験者、交通事業者、サポート団体、関係行政機関 等
- (2) 計画策定作業部会
沿線市町担当課長、学識経験者、交通事業者、関係行政機関
- (3) 勉強会
県・沿線市町担当者、福井鉄道

3 策定スケジュール

日程	会議名称等	主な協議事項
令和 4 年 7 月 26 日 (金)	第 1 回計画策定作業部会	・ 地域公共交通計画策定の概要 ・ 現行計画の評価、検証
令和 4 年 9 月 29 日 (水)	第 2 回計画策定作業部会	・ 基本方針、目標、重点施策の検討
令和 4 年 11 月 25 日 (木)	第 3 回計画策定作業部会	・ 計画全般
令和 4 年 12 月 27 日 (火) ～ 令和 5 年 1 月 10 日 (火)	パブリック・コメント	・ 計画 (素案)
令和 5 年 2 月 14 日 (火)	第 1 回福井鉄道福武線活性化連携協議会	・ 計画 (案)

4 パブリック・コメントの結果

(1) 募集期間

令和 4 年 12 月 27 日から令和 5 年 1 月 10 日まで

(2) 意見の提出先

圏域内の全 6 市町

(3) 意見の提出者数及び件数

市町名	提出者数	件数
福井市	2 人 (郵送 1、メール 1)	8 件
鯖江市	3 人 (電子申請 2、持参 1)	6 件
越前市	5 人 (電子申請 3、メール 3)	18 件
池田町	0 人	0 件
南越前町	1 人 (メール 1)	4 件
越前町	0 人	0 件
計	11 人	36 件

(4) 提出された意見と意見に対する市町の考え方

(福井市)

	提出された意見	意見に対する考え方
1	急行を準急にして武生新駅 (現: 越前武生駅) と神明駅間を各駅停車にして神明駅以降の停車駅は現在の急行の停車駅にする。	本計画の実施施策として、運行ダイヤ等の見直しを掲げています。 頂いた意見を福井鉄道に提供し、接続性の改善や、分かりやすい運行ダイヤの検討を進めるよう助言してまいります。
2	通勤時間帯に福井城址大名町電停 (旧市役所前電停) と浅水駅間に区間運転を増発する。	
3	J R 北陸本線のダイヤ (武生～福井間) に重複しないように設定。	
4	J R と福武線の共通の切符 (例 往は福武線復は J R) 利用。	本計画の実施施策として、ハビラインふくい (現 J R 北陸本線の運行会社) と連携したフリー切符の研究・検討を掲げています。 頂いた意見を福井鉄道と共有し、使いやすい切符となるよう努めてまいります。

5	有人駅の待合室にたこ焼き店を開設し、スタンブラリーをする。	本計画の実施施策として、駅待合環境の整備改修を掲げており、待合室の利便性向上の必要性については認識しています。 しかし、各駅の待合室のスペースは狭いため、店舗を併設することは容易ではないと考えておりますが、頂いた意見を福井鉄道と共有し、施設の有効活用について、議論を進めていきたいと考えています。
6	日中時間帯（平日限定 9：30～15：30）全線均一料金の設定（片道 200 円）。	本計画の実施施策として、運賃体系の総合的再構築を掲げており、利用者ニーズに応じた運賃体系の見直しを検討するとしています。 頂いた意見を福井鉄道に提供し、利用しやすい運賃体系となるよう助言してまいります。
7	各駅に企業名を入れる（浅水駅なら浅水駅増永眼鏡）。企業の方にその駅のボランティアをしてもらう。 駅長に任命し、朝夕の通勤時間帯に出、改札の仕事に応援してもらう。	本計画の実施施策として、法人利用の促進を掲げており、沿線事業所への電車利用の働きかけ等を充実させてまいります。 また、頂いた意見を福井鉄道と共有し、沿線企業との連携強化を図れるよう努めてまいります。
8	公共交通機関を日常的に利用し、車を所有しなくても、快適に生活できることを理解してもらう啓蒙活動が大切。	本計画の実施施策として、公共交通とまちづくりに向けた意識啓発と利用促進やモビリティマネジメントの推進を掲げています。 公共交通関連イベントなど様々な取組みを実施することにより、公共交通の利用啓発を推進していきたいと考えています。

（鯖江市）

	提出された意見	意見に対する考え方
1	三国（三国芦原線）と勝山（勝山永平寺線）まで、直通（便）を設けて欲しい。	本計画の実施施策として、観光客受け入れ環境の充実を掲げる中で、えちぜん鉄道との連携を図っていくこととしております。 相互乗り入れの拡充について、今後の参考とするよう、頂いた意見は福井鉄道に提供してまいります。
2	北陸新幹線越前たけふ駅において、鯖江駅経由武生駅までのバスの時刻表（路線）を設けて欲しい。	本計画の実施施策として、「越前たけふ駅との接続」を掲げており、頂いた意見は関係市町で共有し、今後の参考とさせていただきます。
3	有人駅のバリアフリー化、障害者駐車スペース設置、駅員による乗降介助のサポートを新設されたい。本来、自家用車で移動が困難な方が利用できるのが望ましいと考えるが、現状では使いづらい状態である。	現在、福井鉄道各駅には、スロープが設置されており、乗降介助につきましても、臨機応変にサポートを行うなかで、より安全に対応できるよう、2日前までの利用予定の連絡をお願いしているところがございます。専用駐車スペースの設置にはスペースの問題もございますが、誰もが利用しやすい駅となるように、頂いた意見は福井鉄道と共有してまいります。
4	福井鉄道は、時間がゆったり流れるような景色もあり、とてもいい鉄道だと感じているが、西鯖江駅については暗く入りづらいイメージがある。駅舎については魅力のあるような駅舎、明るいイメージの駅舎づくりに努めてほしい。（駅を丸ごと改修してほしいということではない。）	本計画の実施施策として、西鯖江駅を拠点としたにぎわいの創出を掲げております。頂いた意見を福井鉄道と共有し、拠点にふさわしい明るいイメージの駅舎づくりについて、議論を行ってまいります。
5	県外の方も多く訪れるような主要な施設までは、駅から別の交通アクセス手段が繋がっていると便利である。（バス、タクシーなど）	本計画の実施施策として、フィーダー交通（福井鉄道交通圏内における路線バスやコミュニティバス）の充実を掲げていますので、頂いた意見は沿線市町やバス事業者と共有し、福武線の駅と連絡するフィーダー交通のあり方について議論してまいります。
6	岐阜県の私鉄では、車内で弁当を食べながら移動する予約制の企画電車を運行しているところがある。通勤通学需要のある朝夕は難しいと思うが、昼の時間帯などに実施すれば利用促進につながるのではないか。	本計画の実施施策として、企画電車の運行を掲げており、頂いた意見を福井鉄道に提供し、他の鉄道事業者の様々な企画や取り組みも参考しながら、利用促進に努めていくよう助言してまいります。

（越前市）

	提出された意見	意見に対する考え方
1	自転車車両の常設化。たまのイベントとしてはなく。	本計画の実施施策として、企画電車の運行を掲げており、サイクルトレインを実施することとしています。 サイクルトレインの常設化やえちぜん鉄道等との連携について、関係機関や福井鉄道と協議してまいります。
2	廃線ルートを歩く、サイクリングするイベント化。周辺店舗を巻き込んで出来るといい。	本計画の実施施策として、田原町駅、西鯖江駅、北府駅を拠点としたにぎわいの創出と地域イベントとの連携強化を掲げています。具体的取り組みとして、駅周辺におけるイベントとの連携や沿線地域で行われるイベントと公共交通利用との連携を図ることとしています。 ご提案いただいた内容については、関係機関と協議してまいります。
3	グルメ弁当・トイレ付・特別仕様の豪華な展望電車を運行する。	本計画の実施施策として、鉄道施設・設備の更新や企画電車の運行を掲げており、車両の更新・改修、新たな企画電車の創出を計画しています。 ご提案の利用促進策については、福井鉄道にお伝えいたします。
4	越前武生駅発～田原町駅間を往復し、土日限定の予約電車を運行する。	
5	昼食便と夕食便の1日2回田原町駅を往復する。弁当料金・メニュー等は、団体・個人・ファミリーごとに事前予約制とする。	
6	公共交通に関わる人材の育成では、今後の新幹線開業時の福井鉄道交通圏の二次交通を考えると大変重要だと思います。継続的に公共交通サービスを提供するには、この人材が必要です。現在、バスやタクシーの人は高齢化し人員も不足しています。鉄道では少子化でハピラインふくいやえちぜん鉄道との競合等で新入社員確保が難しい状態だと思います。だからこそ現在の人材を大切に今後公共交通の担い手となる人材育成の取り組みが必要です。（同意見他1件あり）	本計画の実施施策として、鉄道事業における人材の育成を掲げており、福井鉄道、えちぜん鉄道及びハピラインふくいの3社による合同研修を実施することとしています。 なお、福鉄バスについては、本計画の実施施策として、社員のマナー・接客サービスの向上を掲げており、福井鉄道が研修を開催することとしています。 また、その他バス事業者やタクシー事業者についても、自社において、研修を実施されており、サービスの向上に努められています。
7	肝心の私たち市民や福井鉄道の職員の意識は変わったのでしょうか。福井鉄道の職員の方はこの会社を変えていこうという意識はあるのでしょうか。	福井鉄道の職員が意識を変えることは重要であると考えており、本計画のなかで福井鉄道が主体となる実施施策として、地域のまちづくり活動、教育活動等に対する公共交通利用促進や、法人利用の促進やマイレール意識の醸成を掲げています。 そのなかで、地域のまちづくり活動などに公共交通機関を利用してもらうため、公民館等を通じ、フリーキップ等の利用セールスを実施することや、沿線事業所への電車利用の働きかけ、沿線企業へのセールス訪問を通年で実施すること等を計画しています。 福井鉄道を中心に関係機関が協力し、これらの施策に取り組んでまいります。
8	人員を減らせば経費削減になると考えるのは浅はかで、必要などころには人を配置すべきだと思います。	本計画の実施施策として、駅管理業務の効率化を掲げています。具体的取り組みとして、駅管理業務体制の見直し（人員の配置、有人時間帯等）によるコスト削減を計画していますが、公共交通の安心安全な運行を確保するための十分な人員が必要であると考えています。
9	福井鉄道関係のイベントや企画に魅力的なものも多くあっても、周知に際し、チラシ配りは1枚1枚を手渡しするのが原則です。新たに予算を組んでも専門の職員を配置しても良いのではないのでしょうか。そして、その職員の人が駅に来てくれた方に挨拶をしたり、駅周辺のお宅を訪問してチラシ以外にも色々なお話を頂くといいのではないのでしょうか。	福井鉄道では令和4年度から鉄道事業本部鉄道営業部を創設し、営業に力を入れています。 このようななか、本計画の実施施策として、地域のまちづくり活動、教育活動等に対する公共交通利用促進を掲げています。取組み例として沿線市の老人会の会合等を通じて、お得なキップなどについて説明するなど、営業活動を行っているところです。 更なる利用者増にむけて、福井鉄道や関係機関と協力し、これらの施策に取り組んでまいります。

10	一番大事なことは、市民が福井鉄道は最近変わったなと思ってもらえる事だと思います。イメージチェンジをして頂き、市民の方へ1歩踏み出して頂きたいと思います。すぐに結果が出なくても、継続が大事です。どうか、多くの人達に電車の魅力に気付いてもらい、市民から愛される福井鉄道になって頂ける事を望みます。	本計画のなかで、住民等との協働による公共交通を活かしたまちづくりの必要性、重要性を広く周知していくイベントや花植え活動等を掲げています。これらの取組みにより、地域住民に愛される福井鉄道を目指し、地域に親しまれ共に育む公共交通の実現を図ってまいります。
11	ICT化の推進をする事は良いと思います。但し、ハード面の支援でコストが大変かかるが1回限りの支援でなく、ランニングコストも大変かかるのでそのことも含めて継続的な支援をお願いしたい。(同意見他1件あり)	本計画の実施施策として、ICT化の推進を掲げており、キャッシュレス化、MaaSの導入による乗り継ぎや運賃支払いの効率化を計画しています。 ICT化の推進の具体的な対策や費用負担については、今後、福井鉄道や県、沿線市で検討してまいります。
12	パブリック・コメントの募集期間が慌しい年末年始は避けてほしい。(同意見他1件あり)	年度末に計画を策定することから、パブリック・コメントの期間につきましては、このような期間とさせて頂きましたが、次回のパブリック・コメントでは期間設定を含め、より意見をいただける募集方法になるよう努めてまいります。
13	福井鉄道福武線は通勤通学の利用がある平日の朝夕はともかくとしてそれ以外の時間帯は利用者が少なくバスで十分輸送できる規模であり沿線住民の減少や更なる少子高齢化の進展、並行在来線(ハビラインふくい)との運賃面、サービス面での競争等により今後は更に状況が厳しくなると思います。 今回の公共交通計画策定に於いては大量輸送機関である鉄道に固執する事なく希望的観測を排除し現実的な新たな公共交通にシフトするべきと考えます。	現状では、朝・夕のラッシュ時には、鉄道がかかせないものと考えております。 しかし、公共交通は日中の利用者が少ない状況であることから、収益の増加を図るためにも、日中の利用者の増加が必要であると考えています。 そのため、本計画の重点事項として、「移動を快適にする地域公共交通ネットワーク化、ICT化の推進」と「広域的な観光・ビジネス需要の増大に寄与する地域観光との連携」を掲げており、日中の利用者を増加するために、北陸新幹線開業効果を活用することとしています。 具体的には、下記の施策を掲げています。 ・フィーダー交通の充実 ・ICT化の推進 ・企画電車の運行 ・企画乗車券の充実 ・観光周遊バスの運行 引き続き、本市にとってどのような公共交通が最適なのか、鉄道、バスなど既存の公共交通に加え、デマンド交通といった新モビリティサービスなどの組合せについて検討を進めてまいります。
14	乗客を増やす為に通勤や通学の方に力を入れるのも良いですが、会社移転や学校統廃合などで乗客が変動する事があるので、それよりも一般の乗客の方を増やすにはどうしたら良いかに重きを置いた方が良いと思います。	定期外利用者については、高齢者がメインとなります。 本計画の実施施策として、自動車免許返納者への外出支援や地域のまちづくり活動、教育活動等に対する公共交通利用促進を掲げています。具体的取り組みとして、65歳以上の運転免許返納者に対する支援の実施や沿線市の老人会の会合等を通して、お得なキップなどについて説明するなど、営業活動を行っていくこととしています。 また、令和6年春の北陸新幹線金沢・敦賀間の開業効果を最大限利用し、観光・ビジネス需要の増大に対応するための施策を重点課題として位置付けています。 更なる利用者増にむけて、福井鉄道や関係機関と協力し、これらの施策に取り組んでまいります。
15	ハード的な事が多く、どのようにやっていけばこの計画を実現できるか、もっとソフト的な事を具体的に掲げるべきだと思います。	本計画の実施施策におけるソフト事業としては下記の施策を掲げています。 ・接続性を改善し分かりやすい運行ダイヤであるパターンダイヤ、待ち時間の短縮等の検討 ・キャッシュレス化、MaaS導入による乗り継ぎや運賃支払いの効率化 ・利用者ニーズを掘り起こす企画乗車券の造成 ・ホームページやSNS等の充実 ・社員のマナー・接客サービスの向上等 これらの取組みを行うことで、計画の実効性を高めてまいります。

(南越前町)

	提出された意見	意見に対する考え方
1	「フィーダー交通」「ICT化」「MaaS」といった用語は一般市民にとって馴染みがなく、その説明がないと分かりにくい。	ご指摘いただいたとおり、説明書きを付け加えます。
2	人口構成を見ても高齢者がマジョリティであり、自分で車を運転できない高齢者の要望を優先して考えるべきであり、そういう方たちに計画書を見てもらうためには、インターネット環境がなくても計画内容を伝えられる場があってよいのでは。	より多くの方がご覧いただけるよう、各市町の窓口、福井鉄道の主要駅にも配架してあります。
3	観光誘客のためには、交通手段と時刻情報の入手のしやすさが肝要である。路線図マップが用意されていたとしても、エリア、ルート毎にダウンロードしないと見られないようでは不便であり、ソフト面が充実すれば、利用者増につながると思う。	本計画の実施施策として、情報発信の強化を掲げております。 頂いた意見を福井鉄道と共有し、情報が入手しやすい環境整備に努めてまいります。
4	早朝、深夜に深夜バス、新幹線で福井に到着しても居られる場所が無い、深夜発の待ち場所が無い。暖かく、自由に過ごせる場所が欲しい。	本計画の実施施策として、駅待合環境の整備改修を掲げております。 頂いた意見を福井鉄道と共有し、待合環境の充実について、議論を進めていきたいと考えています。

5 計画(案)
概要版(案)

別添のとおり